

情報発信ステーション

第130号



社会医療法人 緑社会
金田病院

- みどり訪問看護ステーション
- 指定居宅介護支援事業所みどり

公益財団法人 日本医療機能評価機構認定病院・人間ドック健診施設機能評価認定施設
 公益社団法人 日本人間ドック学会
 〒719-3193 岡山県真庭市西原 63
 TEL (0867) 52-1191(代) FAX (0867) 52-1917
 http://www.kaneda-hp.com

第3回 病院見学会

7月29日(土)第3回病院見学会を開催しました。医療人を目指す学生と保護者の皆さま等、計11名が参加。3グループに分かれ、看護部、放射線科、検査科、臨床工学室の4ブースで模擬体験をしました。

放射線科では、金属製のクリップを入れた小さな手作り風が、MRI装置に近づけると磁場に引っ張られて舞い



コミュニケーションを図りながらの包帯実技



トレーニングキットを用いて注射体験



初めての聴診器に感激

フロアマネージャー 細田麻衣子
 コンシエールジュエリー 上がることを体験。検査科では、実際に超音波プローブを当てて、臓器の形や血液の流れの様子を観察しました。

各職種の専門性を実感すると共に、多職種が連携・協力して診療を行っていることを学びました。近い将来、一緒に地域に貢献できることを楽しみにしています。

岡山県地域医療支援センター・自治医大生来院

岡山県地域医療支援センター主催「2017年地域枠医学生自治医科大学生合同セミナーin湯原」が8月19、20日に開催されました。同セミナー参加の奇数年27名と、岡山県地域医療支援センター・糸島センター長、岩瀬岡山大学支部長はじめ、岡山県保健福祉部医療推進課7名の皆さまが、地域医療の現場視察を目的に来院されました。

まず、金田理事長より真庭保健医療圏における地域医療の現状について説明。人口減少が進む地域での病院経営の様々な努力や工夫について紹介。特に最も近い落合病院とは、落合病院金田病院連携推進協議会を毎月計52回交互の病院で開催し、一層の連携協力体制の構築を目指しているとの話がありました。

次に、地域枠1期生で本年4月より当院内科に勤務している山本医師は、学生に向けて「1数ヶ月間で様々な診療行為に携わることができた。②責任は重い、が充実感を感じている。③今回の合同セミナーのような場を通して何でも相談できる仲間を作って欲しい。」と



地域枠先輩医師として後輩に向けてエールを送りました。

参加された皆さんからは、「実際に地域医療を支えている方の話を聞くことができて良かった。」「真庭市における地域医療の現状や見通しを、医療的、経営的に考えることができた。」「地域医療の現状と早急な対応が必要であることを認識した。」との感想をいただきました。将来を担う医療人の育成支援に引き続き尽力いたします。

今月の地域医療研修医師 (五十首順)



あげお 上尾中央総合病院 (埼玉県) ふるやま 古山 千晶



さんどう 岡山医療センター さんどう 三 道 幹 大



おおうみ 川崎医科大学附属病院 大海 宏 暢

今月の学生実習 (五十首順)

○岡山県立真庭高等学校 看護科・専攻科 23名

○岡山大学 医学部 1名

○川崎医科大学 医学部 1名

○順正高等看護福祉専門学校 看護学科 6名

平成 29 年の標語 「繋がる心 繋がる地域 繋がる未来」

緑社会の理念
 金田病院の理念
 金田病院の基本方針

- 奉仕・仁愛・誠実・研鑽・調和
- 医療を通じて地域社会と職員の幸福に貢献します
- 安全で良質な医療を提供します
- 期待される役割を果たします
- 連携を一層推進します
- 職員が笑顔で働ける病院を目指します

